

こたえ したきりすずめ

はってん  
発展 ①

したきりすずめ

(日本の むかしばなし)

むかし、やさしい おじいさんが、一わの すずめを  
かわいがって いました。

ある 日、すずめが のりを なめて しまいました。  
おこった おばあさんは、すずめを おいだして  
しまいました。

おじいさんは すずめを さがして、山おくの  
すずめの おやどに たどりつきました。すずめたちは、  
ごちそうで もてなして くれました。

かえる とき、すずめは 大きい つづらと 小さい  
つづらを 出して きました。

おじいさんは、小さい つづらを えらびました。

いえで あけると、たからものが いっぱい 入って  
いました。

① すずめは、なにを なめて しまいましたか。

のり

② すずめを おいだしたのは、だれですか。

おばあさん

③ おじいさんが すずめを さがしに いったのは、  
どうしてでしょう。

すずめを かわいがって いたから。

④ おじいさんは、どちらの つづらを えらびましたか。

ア 大きい つづら

イ 小さい つづら

⑤ 小さい つづらには、なにが 入って いましたか。

たからもの

おうちの方へ

- 3は「かわいがっていたから」「しんぱいだったから」などが書けていれば正解です。